

自分の自治体の財政を知り、その展望を探る—

財政分析ステップアップ講座

「よくわかる市町村財政分析基礎講座」で使用した分析用紙をもとに、経年的な財政の把握や、他の自治体との比較から、自分の自治体の財政を知り、今後の課題や展望を学びます。地方財政の真の健全化とは—。

◆日時 2018年2月15日(木), 16日(金)

◆時間 1日目 午後1時～午後7時30分 2日目 午前9時15分～午後3時
(時間のある方は、2日目終了後、午後4時まで質疑や演習が可能です。)

◆会場 たましんRISURUホール(立川市市民会館)
*JR中央線・立川駅南口 徒歩13分。
東京駅—立川駅は中央特快・青梅特快で約41分・快速で約50分

◆定員 45名

◆講師 大和田一紘 NPO法人 多摩住民自治研究所

◆受講料 27,000円(消費税込、以下同様)
*当講座の再受講者 25,000円、町村議員 24,000円、
当研究所会員 22,000円

◆宿泊 宿泊は、各自でお手配ください。
(お申込みをいただいた方には、立川駅周辺ホテル等案内を送付いたします。)

◆テキスト 『四訂版 習うより慣れろの市町村財政分析』
(大和田一紘・石山雄貴 著 2,700円 自治体研究社) テキストは必ずお持ちください。

◆申込方法 右記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはe-mailでお申込下さい。

「財政分析ステップアップ講座」参加申込書

フリガナ
◇氏名

◇領収書宛名

※政務活動費をお使いの方は正確にお書きください

◇住所 〒

◇電話

◇FAX

◇携帯電話

◇e-mail

◇割引 町村議員 再受講 当研究所会員 (該当するものを○で囲んで下さい)

※再受講とは、以前「財政分析ステップアップ講座」を受講された方のことです。

◇その他、申込書の必要事項以外のどんなことでもきがついたことをお書きください。

主催 NPO法人 多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5 エスプリ日野103号室

TEL : 042-586-7651 FAX : 042-514-8096

e-mail : tamajitiken1972@space.ocn.ne.jp

URL : <http://www.tamaken.org/>





講師：大和田 一紘(おおわだ いっこう)

[プロフィール] 1943年、青森県弘前市生まれ。北海道立札幌南高校卒。東京学芸大学大学院教育学研究科修了。東京都自然環境保全審議会委員を6期12年、東京都環境科学研究所研究員、中央大学社会科学研究所客員研究員、埼玉大学と法政大学などを歴任。

現在、NPO法人多摩住民自治研究所理事、多摩学会と日本環境学会に所属、専門は環境教育、環境政策、まちづくり論、地方自治、地方財政。そのかたわら1992年以来、国際ボランティア活動として毎年ネパールに滞在し、環境NGOの自立をサポートするためにリーダーズ・ネパールの代理人を務めている。また『日経グローバル』に、「実例で見る自治体財政」を連載中。

著書『習うより慣れるの市町村財政分析』(単著)、『市民による市民のための合併検証』(編著)、『広域連合と一部事務組合』(共著)、『市民が財政白書をつくったら……』(編著)他多数

財政分析ステップアップ講座 カリキュラム

第1講 財政状況資料集で地方財政の健全化が図れるのか

総務省のホームページが10年ぶりに変わり、5月末には「平成27年度財政状況資料集」(12頁)が開示された。決算カード以外に全国の類似団体比較カードが公開されつつあり、財政の健全性を確保するうえで類似した条件にある自治体の財政運営の実態を把握するため何が重要で、その生かし方を解説する。

第2講 地方交付税算定台帳を使ってわがまちの地方交付税に強くなる

- ① 基準財政需要額が増えたり基準財政収入額が減ったりすると、普通交付税はなぜ増えるのか。
- ② 地方交付税で措置する(理論値)と実態値とは。
- ③ 臨時財政対策債をなぜ「実質的交付税」というのか。
- ④ 合併後11年目から始まる合併算定替えの段階的縮小にどのように対応するか。

第3講 財政健全化法、施行10年。わが町を振り返って

「健全化法」でわがまちを健全段階と判断したり、早期健全化判断比率をクリアしたから問題なしと早計な結論を出していないだろうか。これまでの見えにくい債務や赤字を早期に発見し、自治体の財政健全化を促すために ①実質赤字比率 ②連結実質赤字比率 ③実質公債費比率 ④将来負担比率の4指標だけでなく、発生主義に基づく複式簿記による会計処理を行う「新しい公会計制度」導入の現状にふれる。さらに平成28年度健全化判断比率をめぐって9月の議会の議決と住民の周知は十分かを考える。改めて健全化法が施行された原点はどこにあり、その目的が果たされているのだろうか。

第4講 行財政改革の手順と、平成29年12月議会から平成30年度予算議会に向けた循環とは～行財政改革の聖域にメスを～

都市の持続的発展を可能にするため性質別歳出の手法を学ぶ。分析の視点は 〇財政運営の適否を診断する上で、注目すべき補助費等の改革 〇地域循環型経済からの物件費の見直し 〇繰出金から見た特別会計 〇維持補修費、扶助費、公債費、人件費等

第5講 決算と予算の連結や政策マネジメントを考える

長期総合計画の立案には財政見通しの明確化が必要。各自治体の計画を例に、財政フレームと財政指標を検討する。また、中長期の財政計画の作り方や各分野別基本計画の財政的裏づけとその手順を考える。

第6講 地方版総合戦略や公共施設再編計画のあり方考える

地方版総合戦略プランの到達点や公共投資計画の見直しなど、投資的経費のあり方を学ぶ

時間割	1 日 目	第1講	13:00~14:00	2 日 目	第5講	9:15~12:00
		第2講	14:15~15:45		昼食	12:00~13:00
		第3講	16:00~18:00		第6講	13:00~15:00
		第4講	18:15~19:30			

お申込からご受講までの流れ

1. 講座の申込
FAXまたはE-mailにて、お申込ください。電話では受付を行っておりません。
2. 受講のご案内
「受講のご案内」と郵便局での払込用紙をご送付いたします。10日以上たっても届かない場合は、お問合せください。
3. 受講料等のお支払
ご指定日までに指定の郵便振替口座(振込手数料当方負担)または銀行口座(振込手数料各自ご負担)に受講料等をご入金ください。詳細につきましては、お送りする「受講のご案内」をご参照ください。

4. 宿泊のお手配
各自、ご宿泊先をご用意ください。ご参考までに、受講案内と共に立川駅周辺のホテル一覧をお送りします。
5. 資料のご準備
「受講のご案内」の「持ち物」に記載してある、ご自分の自治体の各種資料をご用意ください。
6. 受講
日時、会場等をご確認の上、直接お越しください。ご欠席される場合は、必ずご連絡ください。

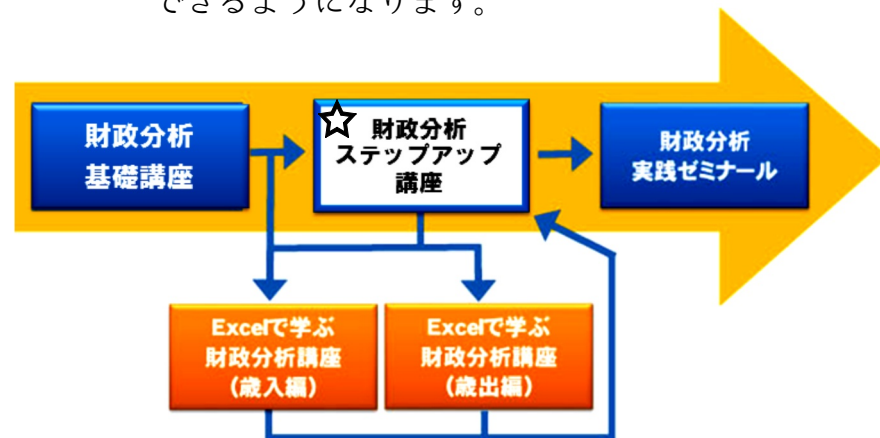
財政分析ステップアップ講座の特徴

- 自治体の財政を健全化していくのに何が大切なのか。それぞれのデータが示す、本来の意味を検証し、正確な判断ができるよう、そのポイントを学びます。
- 行財政改革の手順、施策の展開や施策の優先順位について、具体的な流れを学習します。
- 自治体の基本計画こそが最上位計画であり、それを踏まえて、どういった財政フレームをつくるのがいいのか、中長期財政計画の作り方を学びます。



財政分析講座のフローチャート

財政のことがまったくわからない人が、下記の一連の講座を受講することにより、最終的にご自分の自治体の財政状況をプレゼンテーションできるようになります。



※Excelで学ぶ財政分析講座は、財政分析基礎講座をご受講されていれば、どちらも単独で受講できます。